

新型コロナウイルス感染症の発生病棟で働いて



1人目の患者様が陽性と判明してから、あっという間に感染が拡がり、今まで経験したこのない恐怖に震えました。病棟全職員が自宅待機を命じられ、家にもこもるしかない日々も、隔離されている患者さんのことを忘れたことは1日もありませんでした。また、他の病棟から急ぎの応援に来てくれたスタッフの大変さや感謝の気持ちでいっぱいになりました。陽性になった職員の状態も、とても心配で不安が募る毎日を過ごしていました。

自宅待機期間が終わり、徐々に病棟職員が復帰してからは、とても長く、終わりの見えない戦いでした。感染拡大を防ぐために、隔離をしっかりと行い、関わるスタッフを限定していたので、食事介助・オムツ交換・点滴や吸引など、担当者看護師ひとりで行わなければなりません。いつも協力しながら行っていたことを、ひとりで行わなければならないというのは、思った以上に大変でした。

感染拡大を予防するために、手洗いと手指消毒を確実にを行うことを心掛けていたので、手は荒れに荒れ、皮膚が何回も割けました。PPE(個人防護具)を装着し、汗だくになりながら、病室内の環境清掃を1日に何回も行ってました。食事をするためにマスクを外すと、唇、ゴムの跡が顔にくっきり付いていましたが、気にするスタッフは誰もいない状態でした。

残念ながら、おたくりになった患者様もおられ、通常とは違う形でお看取りしなければならなかったことは、耐え難い辛さがありました。しかし、多くの患者様が回復され、無事にご自宅に退院された方もいらっしゃいましたので、それは、何よりも喜びでした。

高齢者はコロナに感染すると、命を落とすことが多いというイメージでしたが、必ずしもそうではなく、ご自分の免疫力で回復する患者様も多く、感動しました。心が折れそうな毎日でしたが、地域の皆様のお支えの言葉や支援物資・お弁当などもたくさん頂き、大きな支えになりました。ありがとうございました。

また、今回のことで、学んだことがたくさんありました。患者様に接する前後の手洗いや手指消毒を確実にすること、適切な個人防護具を選択し、正しく着用をすること、環境消毒を確実にすることなど、感染させないために必要な予防策を体に刻むことができました。これらを確実にすることで、感染は食い止められるという自信にも繋がります。今後は、むやみに怖がることなく、落ち着いて対応できると思います。収束するまでは、売店にも行けませんでしたが、晴れて行けるようになり、休憩時間に買って食べたアイスは格別でした。

(文/看護師・藤田)



vol.59

令和2年
7月1日発行

所沢ロイヤル病院

はなみずき

病院理念

私たちは安全で良質な医療、
心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

ありがとう、
がんばります!



この街で安心・生きがい・感動づくりを



お知らせ

感染対策強化月間を継続!

7月以降も当面の間、感染対策強化月間を継続していきます。

例年、さまざまなイベントを企画しておりますが、感染対策徹底により自粛しております。何卒ご了承ください。イベント再開の目処が立ちましたら改めてお知らせいたします。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の発生により、様々なストレスを抱えながら勤務していた職員はもちろん、職員家族も一丸となって乗り越えられた事は、多くの方々の心温まるご支援・ご声援が何よりの励みになりました。言葉で伝えきれないほど、感謝でいっぱいです。

これからも全職員が一丸となって、安心・安全な医療を提供できるよう、努めてまいります。

(文/総務課・津田)



発行

当院における新型コロナウイルス感染症の発生状況と今後の対策について

当院において、新型コロナウイルス感染症の院内感染によりご逝去されました故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。また、罹患された患者様やご家族の方に対して心よりお見舞いを申し上げます。さらに、当院をご利用中の患者様・ご家族様、地域の皆様・医療機関・介護保険事業所、その他多くの皆様に対して多大なるご迷惑をおかけしましたことを深くお詫言申し上げます。

2020年4月8日、地域包括ケア病棟において新型コロナウイルス感染症の患者様が確認されました。その後、5月12日に回復期リハビリテーション病棟からもPCR陽性患者様が発生しました。最後に感染が確認されたのは5月27日です。この期間、2つの病棟を合わせて、患者様23名、職員7名の感染が確認されました。今回の院内感染を振り返り、今後は右記のような対策に取り組む当院の理念でもあります「安全で良質な医療」の提供をする所存です。

様々な基礎疾患をお持ちで、高齢の方の入院が多い当院においては、このような感染症のアウトブレイクを二度と起こしてはいけなさと肝に銘じ、地域に貢献できる病院を目指します。今後もご支援くださいますようお願い申し上げます。

(文/看護師・吉村)

対策



- ①新型コロナウイルス感染症の早期診断。
- ②職員一人一人に対して標準予防策の周知徹底を図る。
- ③職員同士が密になるような空間を避け、職員が病棟間を交差しないよう業務のあり方を考える。
- ④外来において、有熱者の受診時間を定める。来院者への検温、手指消毒の励行。
- ⑤入院患者様に関しては、新規入院の方については、2週間は個室で経過観察を行う。
- ⑥患者様の入院生活において、食堂での食事、入浴、リハビリテーション等の場面で密にならないよう工夫する。
- ⑦適切な予防策をとりながらこれまで通りの、患者様に寄り添った看護、介護、リハビリテーションを提供する。
- ⑧感染制御チーム(ICT)の再構築。

おいしい支援 ありがとうございました!



イタリアンレストランのotto様よりお弁当、GRILLTOKYO様よりキッチンカーでのお食事の支援をいただきました。いただいた温かいお食事、温かいお気持ち、現場の医療スタッフの励みとなっています。本当にありがとうございました。職員一同、感染拡大防止および感染の収束に向けて全力で取り組んでおります。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



たくさんの物資支援 ありがとうございました!



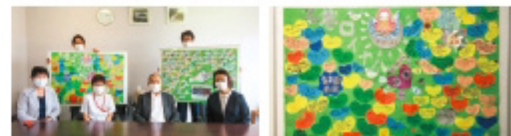
患者様のご家族様、地域の皆様、一般企業様、民間団体様、医療関係者様、教育機関様、行政機関様よりマスク、ガウン、フェイスシールド、お菓子などたくさんの支援物資や差し入れ、寄付をいただきました。みなさまからのご厚意に心より感謝申し上げます。支援いただきました物資は、すべて大切に使用させていただいております。



応援メッセージ ありがとうございます!



地域の皆様や患者様のご家族様よりたくさんの応援メッセージをいただいております。メッセージのごく一部ですが、掲載させていただきます。皆様にはご心配ご迷惑をおかけしており、中には厳しいお言葉をいただくこともございますが、それでもなおこのような温かいご支援をいただけることに本当に感謝の気持ちでいっぱいです。心よりお礼申し上げます。職員一同、感染拡大防止および感染の収束に向けて全力で取り組んでおりますので、今後ともご支援いただけますと幸いです。



(所沢ロイヤル病院 職員一同)